

キャラクター名	プレイヤー名
月見坂 文 (つきみざか ふみ)	

シンドローム	ソラリス ノイマン	ワークス	UGNチルドレンB	カヴァー	小学生
オプション		年齢	12歳	性別	女性
覚醒	感染	衝動	闘争	初期侵食率	30 %
出自		経験		邂逅	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	26
肉体	0	0	1			1	行動値	6
感覚	0	1	0			1	(非装備時)	6
精神	4	0	0			4	戦闘移動	11
社会	4	0	0			4	全力移動	22

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	2		R C	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達		
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	1
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
ロイス					
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費	
特権階級	P	N			
月見坂 長	P 同情	N 憐憫			
電ちゃん	P 親近感	N 脅威			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
最大財産P:	8	残り財産P:			

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
戦乙女の導き	3	2	メジャー	至近	単体	自動	-	
効果:	対象の次のメジャーダイス+Lv、攻撃力+5							
力の霊水	3	4	オート	視界	単体	自動	80%	
効果:	ダメージロールの直前にダメージ+(Lv)Dする。							
戦術	5	6	セット	視界	シーン(選択)	自動	-	
効果:	対象はラウンド中メジャーのダイス+Lv個。							
癒しの水	2	2	メジャー	視界	-	自動	-	
効果:	対象のHPを [(Lv)D+【精神】] 回復。							
タブレット	3	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果:	ソラリスのエフェクトを射程:視界に変更。							
狂戦士	3	5	メジャー	視界	単体	自動	80%	
効果:	対象のC-1、判定ダイス+ [Lv×2] 個							
鬼謀の策士	1	6	セット	視界	シーン(選択)	自動	リミット	
効果:	戦術と組み合わせて使用。組み合わせたエフェクトを対象:シーン(選択)、射程:視界、にする。							
ファンアウト	1	4	セット	至近	範囲(選択)	自動	-	
効果:	対象は戦闘移動を行う。移動先は対象が決定し、対象はこの効果を拒否可能。							
勝利の女神	3	4	オート	視界	単体	自動	100%	
効果:	判定後に使用。達成値を+ [Lv×3] する。							
多重生成	2	3	オート	至近	自身	自動	リミット	
効果:	タブレットの対象を [Lv+1] 体に変更する。							
アクアウィターエ	1	10	オート	視界	単体	自動	120%	
効果:	戦闘不能となった時、HPを [Lv×10] まで回復。							
中和剤	1	2	メジャー	視界	-	自動	-	
効果:	対象の暴走以外のバッドステータスを全て回復する。							
ドクタードリトル	★	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果:	動物含むあらゆる言語を使いこなす。							

とある活動家の一人娘だった。  
父親もオーヴァードであり、UGNの一員であったが既に死亡している。  
FHが月見坂家を強襲し、その戦いに巻き込まれて文は死亡。その際に父親が【ヨモツヘグリ】を使用し、文を蘇生したことでオーヴァードに覚醒。  
その戦いで父親は敵と刺し違えるカタチで死亡してしまう。

元々幼いながらに天才的な素質を持っていたことに父親の【ヨモツヘグリ】の効果が合わさってこのシンドロームになったと思われる。

脳を湧かせるとまで言われる甘ったるい声を持ち、周囲の人々を魅了する。その声はオーヴァードとなったことで味方の脳に直接作用し、その力を増幅させる効果がある。天才的な頭脳で答えを導き出してその声による言霊を味方の脳に直接作用させることで味方をサポートする。

FHに対しては組織としては悪だが個人個人ではそうとは限らないと考えており、過去何人かをUGNに勧誘することに成功している。  
その一方でジャームと化したものには話し合いが通じないので一切の容赦がなく、公式には隠されているが父親は刺し違えたのではなく、実はその場でジャーム化していた。その際にジャーム化した父親にトドメを刺したのも実は彼女本人である。  
彼女がいったいどういう想いでジャームと化した父親にトドメを刺したのかは未だに謎のまま。その一件もあってUGNは彼女をUGNチルドレンとして育成すると共に管理・監視をすることを決める。

アイギス計画の後、壊滅した氷雨支部に残り活動を続けている。氷雨支部は多くのエージェントが戦線を離脱しており、今の状態では一人抜けるだけでも厳しい状況であることは知っている。再びFHがこの地域で活動を早い段階で再開すれば今度こそ壊滅することも有りうるであろう。  
それでもここに残り続けている理由は二つあり、一つは戦力が大きく不足している現状であれば文個人が勢力を伸ばすことが出来ると考えたこと。もう一つは、今回のアイギス計画の首謀者を取り逃がしたままこの支部を去ることは文にとって耐えがたい敗北の烙印を押されるようであり、彼女の負けず嫌いな面が出たともいえる。  
局地的な勝利を得ても全体で負けてしまえば意味はない。局地的な不利があろうともそこを切り捨て全体での勝利をとりに行く。それ故に首謀者を取り逃がした

